



## 動物に咬まれた

まずは、下記の応急処置を行いましょう。

1. まずは、すぐに流水(水道水)で傷口をよく洗いましょう。
2. 傷口から出血がある場合、清潔なガーゼで圧迫して出血しましょう。

次の症状は見られますか？

- 元気がなく、ぐったりしている。
- 呼吸が荒く、苦しそう。
- 顔色・皮膚色が悪い。
- 意識がおかしい。
- 全身にじんましんが出ている。
- 吐いた。

症状が見られたものを  
「はい」とした場合…

「はい」が

1つ以上

**救急車を呼びましょう!**

なし

休日夜間急患診療所を  
受診しましょう。

診療時間外の場合

救急電話相談ダイヤルに相談しましょう。

名 称：とっとり子ども救急ダイヤル

電話番号：#8000 (ダイヤル回線・IP電話の場合は0857-26-8990)

相談受付時間：24時間365日



## 観察のポイント

- 動物に咬まれた場合、主に次のような症状が現れます。
  - ・出血 ・痛み ・腫れ など
- 動物に咬まれた場合、動物がもつ病原体（細菌やウイルス）によって感染症を発症することがあります。また、毒を持つ動物に咬まれた場合は、毒による症状が現れることがあります。
- 動物に咬まれた場合は、傷口をきれいな水でしっかりと洗い流し、出血がある場合は清潔なタオルなどでしっかりと押さえ、すぐに休日夜間急患診療所を受診しましょう。



## お医者さんに伝えてほしいこと

- 「いつ」、「どこで」動物に咬まれましたか。
- 噛まれた動物の種類は何か。  
(例：犬、猫、ハムスター、ネズミ など)
- 傷口の状態はどうか。  
(例：出血の有無、傷口の大きさ、深さ など)
- 動物に咬まれた以外の症状はあるか。  
(例：けいれん、吐く など)